

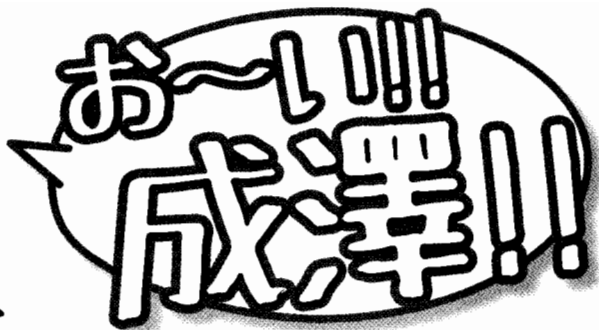
**2013.6**  
**VOL.61**



**特集** **新役員紹介**  
**平成25年度**

委員長

成澤 貴行  
(上田)



今年度、委員長を務めさせていただくことになりました上田支部の成澤貴行です。若輩者で慣れないところもございますが、皆様よろしく願います。

昨今の農業情勢は、T P P問題や異常気象など追い風となる要因が少なく、不安が広がり、厳しい状態が続いているのではないのでしょうか。しかし、これからの日本の食と農を守っていく中心となる青年部の盟友の皆様には、農業を通じてかけがえない仲間づくりの場として活動していただければと思います。今年度の活動は、例年通りではございますが、バケツ稲用の苗発送から始まり、上京運動、田舎まるかじりツアー、酒田市農林水産まつりへの参加、盟友交流会などを行っていきます。今年度は国政としてT P P交渉参加が決まり、それに伴った反対運動・集会にも積極的に庄内みどり青年部として参加していきたいと考えております。既にGW前の4月25日に専門部合同の顔合わせが行われ、今年1年の活動の確認、メンバーの自己紹介を行い、その後、懇親会が行われました。たくさんの盟友に

参加していただけたことが執行委員として有難く、委員長である私は大変嬉しく思い、どのくらいの人数の参加があるか不安に思っておりましたが、その不安も払拭されました。盟友の皆様のご協力、大変有難うございました。

さて、私事ではありますが、今年の春の天候には悩まされ、種蒔き後の天候不順で苗の発芽が揃わず、換気や灌水には細心の注意を払っております。盟友の皆様におかれましても情報の共有や協力をし合って、青年部組織綱領にもあるように結束力を高め、さらに己を高めて農業に従事していただきたいと思えます。

最後になりましたが、今年1年、組織運営をしていくために盟友1人1人が協力・結束して青年部活動を行っていかねばなりません。新たな活動の提案や助言等あれば私に直接で構いませんので、「オーイ、成澤！」とのご連絡をお待ちしております。

今年度のご協力、宜しくお願いたします。

## JA庄内みどり 青年部

# 平成25年度 委員の紹介



JA YOUTH

副委員長

仲條 琢磨  
(新堀)



副委員長

三浦 広和  
(稲川)



副委員長

後藤 喜博  
(平田)



総務部長

阿波 一成  
(酒田)



早いもので私も青年部の盟友  
の中では古株になってきました。

先日の専門部合同会議におき  
ましては、新しい顔ぶれが広が  
りとても力強く感じられました。  
青年部の魅力は、各支部を越え  
た仲間作りにあります。それは  
これからの農業人生に必ずブラ  
スになりますよ。

私はこれから青年部を支える  
若い力に、少しばかりの楽しみ  
とエッセンスをそそぐ手助けを  
させていただきます。



総務副部長  
池田 佳寛  
(東平田)

農政部長

伊藤 昭  
(鳥海)



今年度農政部長に就任致しま  
した、伊藤昭です。

農政部では、六月の「上京運  
動」と七月の「田舎まるかじり  
ツアー」という、青年部におけ  
る二つの大きな事業を担当しま  
す。昨年、私は初めてこの二つ  
の行事に参加致しましたが、得  
ることも多く、非常に良い経験  
であったと思います。

今年度も良い事業になるよう  
に頑張りますので、盟友の皆様  
ご協力お願い致します。



総務副部長  
小松 久夫  
(本楯)

広報部長

堀 大介  
(西荒瀬)



今年度より広報部長を務めさ  
せて頂くことになりました堀大  
介と申します。

前年度までは、密かに「青  
虫」を楽しみにしていた読者の  
一人ですが、今年度より作成す  
る側のトップを務めることとな  
りました。重大な責任を感じる  
と同時に、広報部長という役職  
を楽しみたいと思います。

少しずつ新しいことにチャレ  
ンジしていきますので、盟友の  
皆様、ご協力宜しくお願い致し  
ます。



農政副部長  
高橋 健  
(上田)

経営部長

池田 正和  
(蕨岡)



25年度経営部長をさせて頂く  
ことになりました。視察研修は  
これから決めていきますが、私  
の意見としまして、品目問わず  
雇用を持ち農業に取組まれてい  
る方を研修先にと考えています。

良質米コンクールに関しては、  
天候不順の中スタートした今年  
度の稲作。私を含め良質な米の  
生産に努力して、競いあつてい  
きましょう。

以上2つの事業を柱とし、一  
年間取組んでいきます。盟友の  
皆様のご参加ご協力をお願い致  
します。



農政副部長  
三浦 悦浩  
(遊佐)



広報副部長  
丸藤 能丈  
(中平田)



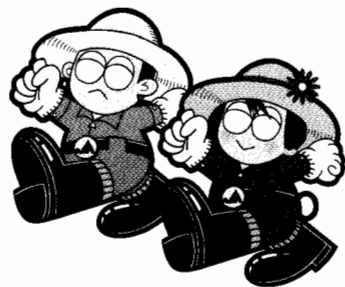
広報副部長  
鈴木 喜一郎  
(高瀬)



経営副部長  
高橋 欽貴  
(八幡)



経営副部長  
佐藤 豊  
(北平田)





## 田植体験



## 2013苗発送

中平田支部は、五月二十一日に恒例の小学校田植体験を、古荒新田神社脇の圃場をお借りして行いました。当日は暑過ぎず寒過ぎない絶好の田植日和の中、土里夢の会の皆さんを初め、各関係機関の協力の下、昨年迄の富士見、浜田、若浜、港南に加え、今年には松陵小を合わせた五校の五年生が参加しました。

殆どの児童が田んぼに入るのが初めてとあって大ハシヤギ。中には転んで泥だらけになる児童もみられましたが、皆楽しんでくれた様でした。

雲一つない晴天の中、5月25日、新堀支部で教材用苗の発送を行いました。集まった盟友の人数は6名。青年部に入ったばかりの盟友も参加し、ベテランの盟友から作業を教わりながら、苗を箱詰めしていきました。

今年度の発送校数は68校。東京都内が19校、神奈川県内が49校という内訳です。長年苗を送り続けている小学校もあれば、新たにバケツ稲に挑戦したいという小学校もあり、苗の発送を希望する小学校数は、年々、増加傾向にあります。

「大事に育てて欲しい」と作業を行った盟友が話すように、各小学校の児童たちには、バケツ稲を通して、農業の難しさや楽しさを感じ取ってもらいたいです。

## 農業山柳大募集!!

今号の青虫より、「農業川柳」を募集します！農作業中の何気ない出来事や農業情勢に対する想いを5・7・5で表現してみませんか？ご応募頂いた作品は、次号（10月号）の青虫に掲載させていただきます！

どなたでもご応募頂けますので、奮ってご応募下さい！たくさんのご応募をお待ちしております！

### 応募方法

必要事項を明記のうえ、青年部事務局・加藤

(shintaro-k@jandirector.jp)までメールにてご応募下さい。

募集期間 8月30日迄

### 必要事項

- ・作品
- ・お名前（ペンネームも可）
- ・性別
- ・お住まいの地区名



平成24年度

## 良質米コンクール結果発表

### 団体の部

最優秀賞

八幡支部 230点

(上位3名の合計)

### 食味部門

「はえぬき」の部

最優秀賞

斎藤 稔

優秀賞

西荒瀬支部 226点

(上位3名の合計)

食味値

80 (鳥海支部)

### 個人の部

最優秀賞

池田 浩良

(八幡支部)

### 「ひとめぼれ」の部

最優秀賞

本多 康喜

(八幡支部)

食味値

83

優秀賞

桑原 茂

(酒田支部)

### 「つや姫」の部

最優秀賞

松田 悟

(酒田支部)

品種

コシヒカリ

食味値

81

優良賞

佐藤 雄輝

(西荒瀬支部)

品種

ひとめぼれ

